

目的とねらい

京都には京都市が指定する47業種の伝統産業や多くの老舗があり、優れた職人がおられます。京都あるいは近くに住んでいても知らないことも数多くあります。

専門職人として様々な分野で活躍している方々からお話をいただき、新たな発見と見識を深めます。

会場

河原町学舎 (9月は現地集合)

定員

40名

受講料

10,000円
(材料費が別途必要な場合があります)

日程

全8回 第4水曜日
13:30~15:30



(日程等は一部変更になる場合があります)

①	瓦屋さんの瓦の話 内容：屋根瓦の歴史や製造方法、現代の施工方法について、現役の瓦屋目線でお話しします。 講師：光本 大助(光本瓦店代表取締役・京都府瓦工事協同組合副理事長)	2023年 4/26 (水)
②	翠簾一筋 ~伝統と技~ 内容：神社仏閣で使用される「御簾」。歴史や作業工程など御簾について解説致します。 講師：前田 平八(京都みす平 八代目)	5/24 (水)
③	新興工房としての京竹工芸のブランド開発 内容：関東から竹工芸を学ぶために京都に移り住み、一から工房を立ち上げた職人が仕事を10年続ける中で実感した京都の竹のブランド価値についてお話をさせていただきます。 講師：細川 秀章(竹工房喜節代表・竹工芸編組1級技能士・京もの認定工芸士・未来の名匠)	6/28 (水)
④	作り手から見た「京人形」の話 内容：製作者しか気付くことのないような「京人形」の奥深さや、普段心がけているような話を致します。 講師：三宅 啓介(京人形伝統工芸士・有限会社み彌け専務取締役)	7/26 (水)
⑤	甘納豆の歴史と進化 内容：甘納豆は最新の和菓子であった / 製法 / そしてグローバルな SHUKA (種菓) へ 見学：集合：SHUKA(京都市右京区。地図配布) 午前と午後のグループに分かれて行きます 講師：近藤 健史(京・甘納豆処 斗六屋4代目/SHUKA代表)	9/27 (水)
⑥	西陣絁をつくり・伝え・守り抜く 内容：西陣織の品種のひとつである西陣絁について、その歴史や魅力、技法、現在のものづくりについてお話しいたします。 講師：葛西 郁子(西陣絁加工師・葛西絁加工所代表)	10/25 (水)
⑦	仏像制作の伝統と革新 内容：飛鳥時代に始まった日本の仏像制作が今どのように伝わっているか、そしてこれからの仏像作りについて実演を交えてお話しします。 講師：三浦 耀山(土御門仏所代表 仏師)	11/22 (水)
⑧	京都の国産漆「丹波漆」NPO法人丹波漆の活動から 内容：NPO法人丹波漆では漆掻き(ウルシの樹から漆液を採る事)技術を伝承するためにウルシの樹を植えることから活動しています。日本文化の代表でもある漆製品や重要文化財の神社仏閣に使われる漆の源流をお話します。 講師：高橋 治子(NPO法人丹波漆理事長)	2024年 2/28 (水)